

最初のステップ VIBSCANNER 2



インターフェースと操作要素



- | | |
|---------------|------------------|
| 1: タッチディスプレイ | 6: アナログIN |
| 2: 充電状態 (LED) | 7: オン / オフキー |
| 3: 光センサー | 8: RFIDリーダーモジュール |
| 4: ENTERキー | 9: Micro-USB |
| 5: 充電ソケット | 10: ストロボスコープ |

操作

タップ		
1回: アクションを開始する	2回: オブジェクトを拡大する	メニューを開く

スライド	ジェスチャー	回転
コンテンツをスライドさせる	領域をズームイン/ズームアウトする	値を設定する

安全性

一般

- VIBSCANNER 2の安全上の注意事項を守り、それに従って行動してください。
- 工業の領域には機械の信号の測定のためのデバイスのみを使用してください。
- 測定装置を有効な安全上の規則に従って設置してください。
- 作動中の機械で測定する場合は有効な安全上の規則を守ってください。作動中の機械に手を触れないでください。
- 純正アクセサリのみを使用してください。
- デバイスと測定装置は確実に機能する状態でのみ運用してください。
- 修理は公認の専門職員のみが行ってください。
- デバイスと測定装置に関して、改造または安全技術上の変更は禁止されています。

環境

- 許容環境条件を守ってください。
- インターフェースを汚れから保護してください。
- 防爆エリアでは防爆仕様のデバイスのみ運用してください。

ストロボスコープ

- ストロボスコープは非常に明るいフラッシュ光を生み出します。光源を見つめないでください。

い。

- 光線を人に向けてください。
- 光線を集束させないでください。
- 光線効果によって光線誘発の痙攣の発作を引き起こす可能性があります。痙攣の発作を起こしやすいユーザーはストロボスコープを運用しないでください。
- 活動中の移植組織 (例えば心臓のペースメーカー) への影響はないとは言えません。活動中の移植組織をもつ人はストロボスコープを運用しないでください。

バッテリー

- バッテリーは同梱の充電電源ユニットのみを使って充電してください。付属の取扱説明書の内容を守ってください。
- バッテリーを放電しすぎないでください (< 15%)。
- デバイスを航空便で送付する場合は、バッテリー残量が60%より少なくなるまでバッテリーを放電してください。
- バッテリーが故障しているデバイスは航空便では送らないください。

適合性

- VIBSCANNER 2は該当する欧州指令に適合しています。適合宣言は www.pruftechnik.com からご覧になれます。

VIBSCANNER 2ハンドブック

ハンドブックはPDFファイルとしてデバイスに保存されています。

ハンドブックをダウンロードする

- USBを使ってVIBSCANNER 2をPCと接続します。
- Windows Explorerで以下のフォルダを開きます:
PC:\VIBSCANNER2\System Data\Manuals\Japanisch
- PDFファイルをPCにコピーします。
- ファイルを適切なプログラム (例えばAdobe Acrobat Reader) で開きます。

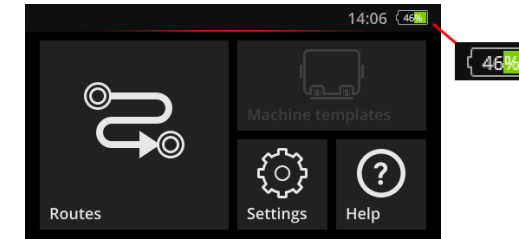


バッテリー

バッテリー残量が全容量の15%を下回った場合、もしくは充電状態インジケータが赤く点灯した場合はバッテリーを充電してください。

充電状態を点検する

バッテリー残量はディスプレイでバッテリーのアイコンによって表示されています。



スリープ状態では、ディスプレイはオフになっています。その場合、バッテリー残量はディスプレイの下のゆづり点滅する充電状態インジケータ (LED) によって示されます:

充電	0...14%	15...29%	30...100%
LED	赤	オレンジ	緑

充電プロセス

充電の際にVIBSCANNER 2はスイッチを入れたり、切ったりできます。充電温度範囲: +10 ... + 40°C

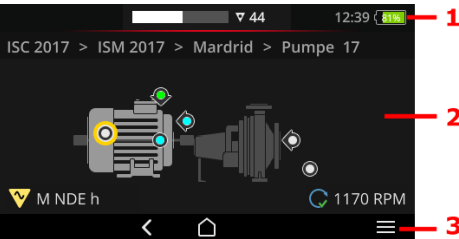
- 充電器を充電ソケットに接続します。
- 適当なアダプターを使って充電器を適切な差込接続器に接続します。

充電状態インジケータは充電時に以下の状態を示します:

状態	エラー*	充電プロセス	バッテリーが充電済み
LEDのカラー	赤	赤 オレンジ 緑	緑
LEDの点滅間隔	非常に速い	速い	常に点灯

* 例えば温度が高すぎる/低すぎる

ディスプレイ



1: ステータス行 - 時刻と充電状態。ルートモードでは、測定していないマシンセットとアラームステータスの数。

2: 表示フィールド - アプリケーション特有の内容。タッチ機能とENTERキーを使って操作。

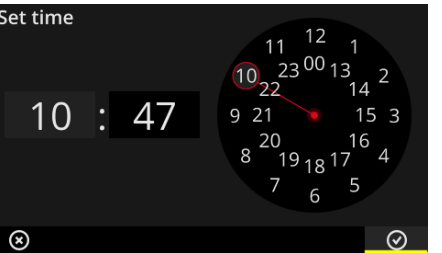
3: コンテキスト行 - コンテキストに応じた、ナビゲーションと操作のための要素。タップとENTERキーを使って操作。

ホーム	ホーム - 開始画面に移動
戻る	戻る - 前の画面に戻る
メニュー	メニュー - コンテキストに応じたメニューを開く

日付と時刻

- スタート画面で**デバイス**をタップします。
- 日付 & 時刻**をタップします。
- 日付を設定**をタップします。

- 現在の日付をタップして、OK で確認します。
- 時刻を設定**をタップします。
- 時計の文字盤に現在の時間をタップします(下を参照)。時計の文字盤が分表示に切り替わります。
- 分針を回して、分を設定します。
- OK で確認します。
- 時間帯と24時間表示**を設定します。



データ交換

VIBSCANNER 2をPCに接続します。同梱のUSBケーブルを使用してください。
OMNITREND Centerソフトウェアを使ってルートと機械テンプレートを転送します。

Windowsファイルシステムで以下のファイルを転送します:

- アップデート** - ファイル 'VSC2_vxxx.rom' **System Data\Update**フォルダにコピーします。
- VIBSCANNER 2 ハンドブック** - PDFファイルは**System Data\Manuals\Sprache**フォルダにあります。



エネルギー消費量を最適化する

スリープではディスプレイのスイッチが切れ、プロセッサのエネルギー消費量が少なくなります。ある一定の時間操作していないと、デバイスは**自動的に**スリープに移行します。【設定 > バッテリーマネージャー > スリープ】。

スリープを**手動**で有効にします: ディスプレイがオフになるまでオン/オフキーを短く押します。

デバイスは一定時間操作していないと、自動的にスイッチがオフになります。【設定 > バッテリーマネージャー > スwitchオフ】。

スイッチを入れる	スイッチを切る
充電状態LEDが点灯するまでオン / オフキーを押します。	オン / オフキーを押し、 Power off をタップします。